

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。本研究への協力を望まれない場合は、下記に記載の担当者までご連絡をお願いいたします。

研 究 課 題 名	脊髄くも膜下麻酔による腰椎手術の検討：後方視的症例集積研究：case series 後方視的症例対照研究：case control studies
当院の研究責任者 （所 属）	下畑敬子（麻酔科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本 研 究 の 目 的	腰椎手術の麻酔には全身麻酔と区域麻酔（脊髄くも膜下麻酔）がありますが、どちらが術後の合併症や痛みが少ないかの研究は本邦ではわかっておりません。そこで、電子カルテから患者さんの情報を得て、よりよい麻酔法、周術期管理を確立することが目的です。
調査データ該当期間	2023年10月1日から2024年10月31日
研究の方法（使用する 資料等）	カルテ情報を使います。
試料/情報の他の機関への提供	なし
個人情報の取扱い	本研究でとり扱う個人情報で、氏名などは削除され第3者にはどなたのものかわからない匿名化データとして使用いたします。研究計画書に記載された所定の時点でデータは完全に末梢し、破棄します。
本研究の資金源（利益相反）	なし
お 問 い 合 わ せ 先	朝日大学病院麻酔科 〒500-8523 岐阜県岐阜市橋本町3丁目23番地 電話番号；058-253-8001